

ききょう苑通信



発行月
2018年10月
第10号

発行：医療法人社団 松和会 介護老人保健施設
「ききょう苑」（年4回発行、創刊2016年4月1日）
〒259-1126 神奈川県伊勢原市沼目6-1237
Tel: (0463) 92-8101 ☐ kikyo-en@showakai.or.jp

縁日&BARベルフラ開催！



8月15日に、入所ご利用者と共に縁日を開催しました。縁日の雰囲気を楽しんでいただくために、射的・輪投げ、そしてBARベルフラ（店名は「ききょう」を英語でベルフラワーということから名付けました）を実施しました。

射的・輪投げは、射的の銃を片手でも持てるように工夫したり、輪投げの輪を紙製にすることで、より多くのご利用者に参加していただけるように、考えました。

BARベルフラは、ご利用者に屋台に行つて注文する時の楽しさを味わっていただくべく、実施しました。普段提供していないジュースやノンアルコールカクテルなどを用意し、お好きなものを選んでいただきました。人気だったドリンクは、カルピスとメロンソーダで、メロンソーダにバニラアイスを乗せたスペシャルドリンクは、特に好評でした。



輪投げ



射的



スペシャルドリンク



BARで注文している風景

BARベルフラ MENU	
・カルピス	（アイス付）
・サイダー	（アイス付）
・イチゴソーダ	（アイス付）
・メロンソーダ	（アイス付）
・カシスオレレンジ	（アイス付）
・ファジーネーブル	（アイス付）
・ウメツシュ	（アイス付）



BARベルフラについては、次回の開催も検討しておりますので、お楽しみにお待ちください。
（入所事業部門
介護部 山本 浩司）

白百合幼稚園児お楽しみ会！



ご利用者、園児の手遊び



和太鼓演奏

7月4日に、今年も白百合幼稚園のみなさんが来苑してくださいました。総勢104名の園児の皆さんをお迎えして、盛大にお楽しみ会を開催しました。園児の皆さんの和太鼓演奏や合唱に聞き惚れ、手遊びも一緒にできて感極まって涙されご利用者もいました。多くの笑顔と温かい拍手に包まれ、楽しく素敵なお時間を過ごすことができました。毎年開催している、白百合幼稚園の皆さんとお楽しみ会は、ご利用者もとても楽しみにしているイベントの1つです。これからも地域交流を図りながら、楽しいイベントを企画していきます。

（入所事業部門 介護部主任 岡部 大祐）

職員対象セミナー開催！

入所事業部門の教育研修委員会では、法令で定められている研修とは別に、ききょう苑に勤務している職員の技術・知識の底上げのために月1回のペースでききょう苑セミナーを企画・開催しています。

講師は苑職員が努めておりますが、内容により、外部講師を招聘する場合もあります。



セミナー内容

・排泄介助・オムツについて
オムツメーカーから講師をお呼びし、オムツの種類や当て方などを講義していただきました。

・食事介助セミナー
言語聴覚士が講師となり、食事介助の注意点などを映像を交えて講義していただきました。

・ケアプランセミナー
当苑のケアマネージャーが講師として、ケアプラン作成の流れを学びました。

・褥瘡セミナー
施設長・看護師に講師を依頼し、褥瘡の基礎知識、スキンケアの方法などを学びました。

これからも、実技や映像などを使用し、分かりやすい研修を実施するよう心掛けております。今後、グループワークによる研修も予定しております。

（入所事業部門 教育研修委員会
委員長 久場 徹）

リハビリ専門学校の

実習生を受け入れました！

今でこそ「リハビリテーションの理学療法士です。」と言っても「それは何ですか？」と言われることは減りましたが、40年ほど前は、リハビリテーション？理学療法士？理美容師ですか？などと聞かれ、説明するのも大変でした。

日本で初めて養成校が出来たのは、1963年（昭和38年）、その後40年前の昭和53年は全国でたったの14校、20年前の平成10年は104校。この頃より学校がどんどん増え、現在は261校になりました。学校が増え、理学療法士の数が増えると、仕事についての一般的な理解も進み、今では中学生がなりた職業に挙がるほどになりました。

そんなリハビリテーションの専門家と言われる理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は、大学や専門学校を卒業し、国家試験に合格すると厚生労働大臣より免許証が交付され、仕事をする事が出来ます。学校では医療として重要な解剖学や生理学、運動学などを学習しますが、実際の現場で行われる実習も重要です。



リハビリ実習指導中の写真

ききょう苑でも職員の母校から実習依頼を受け、毎年、実習生を受け入れています。今年も養成校理学療法科の2年生2名が1週間の見学実習に来ました。毎年、若々しい実習生の真剣な面差しに、指導する我々が教えてもらうことも多く、学生指導も重要な仕事のひとつとなっています。

ききょう苑に来られた学生さんには、ききょう苑で学んだことや出会った人々のことを忘れずに、立派な理学療法士になれることを願っています。

（訪問事業部門 部門長 富田 洋子）



通所レク夏祭り開催！

8月に通所リハビリテーションご利用者と夏祭りを開催しました。

夏祭り2週間前のレクリエーションでは、スタッフとご利用者で花笠を製作。細かい作業もある中で、見本を参考に時間いっぱいまで制作に励み、素敵な花笠を沢山作り上げ、ふるさとを感じる手作りの夏祭りに彩りを添えました。

夏祭り1週間前のレクリエーションでは、盆踊り『花笠音頭』の練習をしました。配られた花笠をしつかり握り、スタッフの手本を真剣に見つめるご利用者。視線がたいへん熱く、スタッフに緊張が走りました。いつも帰りの会でも体操をしていることもあり、ご利用者は直ぐに踊りに慣れ始めました。夏祭り当日は、綺麗な花笠が舞い踊る盆踊りとなりました。

盆踊りで盛り上がった後は、ひんやりしたかき氷と冷たいノンアルコール飲料で休息。「盆踊りで汗をかいいたので、かき氷が美味しかった」「ノンアルコールビールは本当のビールのような味がする」と笑顔が見られました。

ほかに、花火のように光る団扇で飾り付けた射的で童心に返り、真剣な表情で銃を構えます。そして大人気の千本つりでは、景品を手にして思わずにつこりされる方もいました。盛りだくさんな夏の一日に、みなさん楽しまれました。

（通所事業部門 介護部主任 熊澤 綾子）



入所すいか割り&フルーツバイキング実施！



8月29日、入所2階・3階フロアで、夏の縁日行事としてスイカ割りを行いました！今回は本物のスイカを用意し、夏の雰囲気を高めてみたところ……なかなか割れません！割れるようにあの手の手を駆使し、盛り上がる事ができました。

その後のおやつの中にはフルーツバイキングを実施し、スイカをはじめ、メロン・ぶどう・リンゴ・キウイなどを用意しました。皆様はおいしいと喜ばれ、中にはおかわりをする方もいらっしゃいました。

（入所事業部門 介護部 木皿 洋志）

〈お知らせ〉

【寄贈】

美濃口 良子様（伊勢原市）

「図鑑・書籍」

磯村 良夫様・由紀子様（横浜市）

「絵画2点」

施設で活用・展示させていただきました。ありがとうございます。

（副施設長 前田 大介）

【創立記念日・秋祭り】開催！

・日時：11月11日（日）

・時間：10時～15時

・場所：ききょう苑

【屋台】

フランクフルト、焼きそば、焼き鳥他

【催し物】

ききょう苑バンド演奏、フラメンコ

リハビリ体験、展示他

是非、お越しください！

（総合企画部 委員長 田島 拓也）

編集後記

ききょう苑通信も早いもので、節目の10号となりました。編集長は、毎号、何を書くかネタとなる記事探しのため、日々奮闘しています。少しでもご利用者の様子を記事にしようと、毎日ポケットには、カメラを持ち歩いているとか。職員からは、何日の何時にイベントをやるから、写真を撮ってほしいと依頼が来る忙しい毎日を送っているようです。そうして出来上がった各号には、編集長の愛情がたっぷり詰まっています。今後も皆様に愛される新聞を作るために、日々取材を続けていきますので、是非、お楽しみにしてください。ただこればと思います。

（広報委員会 副委員長 泉 友之）